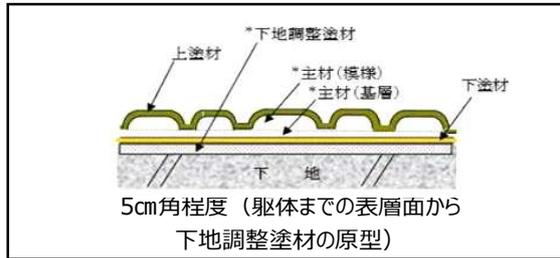


◆必要な試料の大きさや量

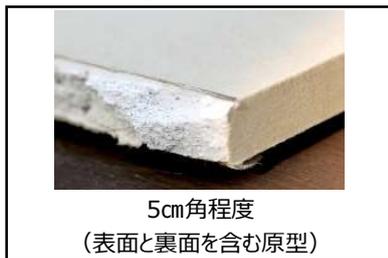
吹付材や保温材



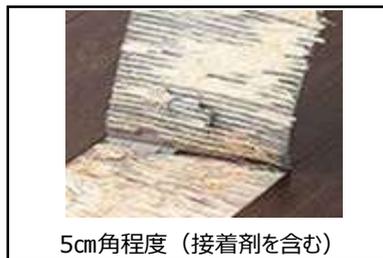
仕上塗材など



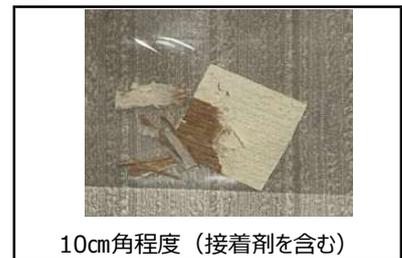
ボード類など



床材、巾木など

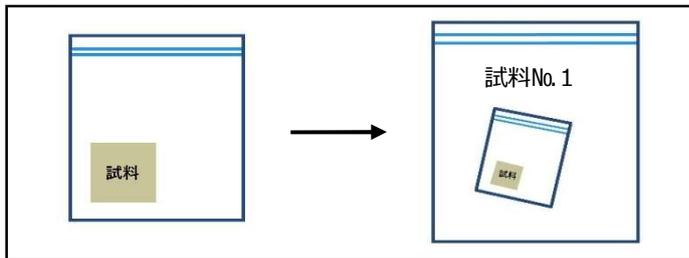


壁紙など



◆試料の梱包

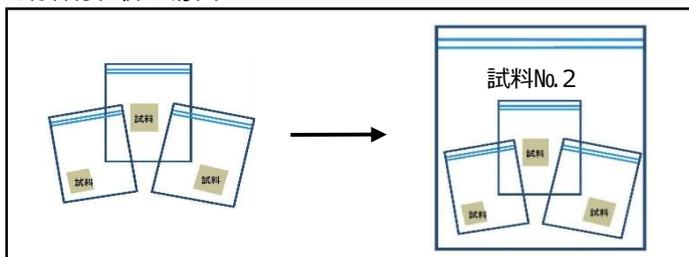
1か所採取の場合



採取した試料は、試料ごとに密封できる袋に入れ、
2重に梱包して下さい。

また、依頼書内容と試料がわかる様に、袋に試料
No.をお書き下さい。

3か所採取の場合



採取した試料は、試料ごとに密封できる袋に入れ、
3試料をまとめて2重梱包して下さい。

※色や材質、型番など種類の違う建材を同一試
料として梱包しないで下さい。

また、依頼書内容と試料がわかる様に、袋に試料
No.をお書き下さい。

◆注意事項

- ①試料が少量だと正確な分析を実施する事ができません。
→精度よく分析ができないと判断した場合には、試料の再送付をお願いする可能性があります。
- ②同一建材ではない試料を同じ袋内に梱包していた場合。
→別試料と判断した場合は、別試料として分析を行うか確認をさせていただきます。
- ③必要以上の湿潤材や養生材などを一緒に梱包しないで下さい。
→前処理に時間を要す可能性があり、納期に間に合わない可能性や精度よく分析できない可能性があります。
- ④分析対象の試料以外を入れないで下さい。
→ナイフの刃などが混入していると分析者がケガをする可能性があります。また対象以外の試料が混じっていると正確な分析結果に繋がらない可能性があります。